



# 第 22 回 日 韓 労 働 者 交 流 登 山 大 会 Part 1

2019年10月9日～13日第22回日韓労働者交流登山大会が開催されました。

日韓労働者交流  
登山大会って？

1997年韓国労働法改悪阻止闘争全国ゼネスト時、日本のJR総連（東労組）が支持訪問を行い、その時からソウル地下鉄労組との交流が始まった。翌年の1998年から1年おきに韓国と日本で交互に開催され、韓国と日本の労働者の交流を目的に開催しています。現在は、ICLSに加盟している産別の仲間と共に今年は韓国の大屯山（デドゥンサン）を登りました。

ICLSとは？

アジア地域の11か国17組織の公共運輸・鉄道部門の労働組合が加盟している。本部は韓国ソウルにあり、各国単位で委員会を構成しており、大半が国際運輸労連（ITF）に加入している。1997年韓国の労働法改悪阻止闘争全国ゼネストの連帯支持訪問の場から全国民主鉄道地下鉄労働組合連盟（KR TU）と日本のJR東労組で交流が始まった。両組織の5年間の連帯闘争と様々な交流などの成果を基礎に、更に安定的な交流に拡大・強化していこうとアジア太平洋地域を皮切りに全世界の労働者が実践する国際連帯の場をつくろうと、国際労働者交流センター（ICLS）が設立されました。

## 事前学習会

### 韓国の現状を学ぶ



## 歓迎前夜祭



## 焼肉パーティー

言葉の壁を越えて盛り上がる



韓国の仲間の準備で「お・も・て・な・し」してくれました！！

※某翻訳アプリが大活躍www